

平成25年度当初予算(案)のアウトラインについて

市の重要課題である5つの分野(雇用対策、観光振興、地域振興、防災対策、行財政改革)を重点に、平成25年度の予算編成を行いました。

予算のポイント

- ①島内経済の「下支え」としての普通建設事業の増額確保による積極的予算措置
《前年度比17億円増(+12.1%)》
- ②重点事業5.6億円による重要課題に対する取組み
- ③行政評価による事務事業の見直しにより、一般行政経費を抑制
《前年度比2億6千万円減(▲1.3%)》
- ④財政調整基金残高の確保による継続した財政安定化の堅持

一般会計の予算規模 523億円 H24比 +27億15百万円 (+5.5%)

(主な増額理由:合併特例債事業15億30百万円増、国営かんがい排水事業負担金12億34百万円増)

※H24当初予算額は「骨格予算」と「肉付け予算」を合算したものです。

歳入

◎市税の確保、地方交付税の減額、合併特例債の増額

○市税

H24 52億16百万円 → H25 53億56百万円 +1億40百万円(+2.7%)

うち個人市民税 +34百万円、法人市民税 +30百万円、市たばこ税 +51百万円

○地方交付税

H24 216億円 → H25 214億円 ▲2億円(▲1.0%) ※地方財政計画における地方交付税減

○市債

H24 108億18百万円 → H25 134億44百万円 +26億26百万円(+24.3%)

うち臨時財政対策債 H24 16億40百万円 → H25 16億40百万円 ±0円(0.0%)

うち合併特例債 H24 65億34百万円 → H25 81億28百万円 +15億94百万円(+24.4%)

○財政調整基金繰入

H22~H25 繰入なし

歳出

◎合併特例債事業費の増額

○合併特例債事業費

H24 88億66百万円 → H25 103億96百万円 +15億30百万円(+17.2%)

◎職員数の削減による人件費の抑制

○人件費

H24 76億23百万円 → H25 72億97百万円 ▲3億26百万円(▲4.3%)

◎一般行政経費の抑制

○一般行政経費

H24 199億98百万円 → H25 197億35百万円 ▲2億63百万円(▲1.3%)